石川県健民運動

10月号
《R810. 30 第303号》

かわら版



○　鼓動「生涯スポーツとしての草野球」
金沢日曜野球連盟　理事長　酒井　信一　1
○　令和８年度少年の主張石川県大会 …… 2
○　第５３回太陽と緑に親しむ健民祭 …… 6
○　１０月・１１月・１２月の健民運動カレンダー …… 11
○　「あいむ」だより …… 13

鼓　動

金沢日曜野球連盟
理事長　酒井　信一

『生涯スポーツとしての草野球』

３月中旬から開幕し、１０月上旬まで、まめだ簡易グランド、大桑簡易グランドをメインに毎週日曜日草野球好きが集まり熱戦を繰り広げています。

金沢日曜野球連盟は現在３１チームの登録で、各チームの選手構成は、１０～７０代まで多種多彩な構成となっており、和気あいあいの中にも真剣勝負に取り組んでいます。金沢日曜野球の独自ルールとしてフリーエントリーというルールがあります。選手がペアとなりイニング毎にかわって出場出来るルールです。体力に合わせた出場や、メンバーがたくさん参加した時などは重宝する制度となっています。

出来るだけ広い年代、多くの方に参加して頂き、健康でときめく時間を提供できる連盟でいたいと思います。







◇ 令和８年度少年の主張石川県大会

８月２６日（水）に石川県青少年総合研修センターで「少年の主張石川県大会」が開催されました。この大会は、昭和５４年の「国際児童年」を契機に開催してから今年で４８回目となります。

日常生活の中での体験や考えを自分自身の言葉でまとめ、それを広く発表する機会を中学生に提供することで、中学生世代における社会参加意識の醸成を図り、また、多くの大人に現代の中学生への理解を深めてもらう大会となっています。

加賀・石川中央・金沢・能登の４地区大会７２名の参加者から選ばれた１６名の皆さんが自分の考えを力強く堂々と発表してくれました。審査の結果、最優秀賞には、七尾市立中島中学校３年、木下 優歩さんの「憧れから決意へ」、優秀賞には、加賀市立山代中学校３年、五所村 メイさんの「本当の美しさを求めて」と金沢市立紫錦台中学校３年、山本 優里さんの「変わる常識への向き合い方」が選ばれました。

次ページに最優秀賞に選ばれた木下 優歩さんの原稿を紹介させていただきます。



【出場者と審査委員、大会役員の皆さん】

最優秀賞



「憧れから決意へ」

七尾市立中島中学校 ３年

木下　優歩 さん

私の両親は介護医療院で働いています。父は介護士で、母は看護師です。そのため、私の中で医療や福祉の世界はとても身近な存在で、生活の一部でした。父と母は私が幼い頃からその仕事のやりがいや大変さなどいろいろな話を聞かせてくれました。そして、いつしか自分の心の中に「看護師っていいな」といった憧れの気持ちが芽生えるようになっていました。授業でキャリアパスポートを書く時間に　ふと「自分っていつ頃から看護師を目指していたんだろう」と気になり、見返してみると、小学３年生から今にかけて「将来の夢」という欄にはどのページにも看護師と書かれていて、書いた張本人の自分でもその一途さは少し驚きでした。

約５年前に突然発症した壊死性リンパ節炎。そこまで大事な病気ではないのですが、２週間以上、４０度近い熱と全身のリンパ節の腫れが続き、ほぼ毎日病院に通う日々でした。週に何回も採血をしても結果は一向に変わらず、途方に暮れている私を「大丈夫だよ。絶対よくなるから」と前向きな言葉で励ましてくれた若い看護師さんがいました。その言葉とあの笑顔は、今でもはっきりと覚えています。今まで両親のオフの姿しか見てこなかった私にとって、実際、目の前で患者に寄り添う看護師さんの姿は、とても尊く、かっこよく見えました。この出来事が自分の中で看護師になりたいという気持ちをより強くしてくれました。

しかし、私が憧れる看護師という仕事は、今、深刻な課題に直面しています。全国的に看護師の就職率は減少傾向にあり、石川県では約１０５６人もの看護師の不足が確認されています。その影響で、県内の病院では病床数が減り、受け入れが制限される病院もあります。さらに奥能登では赤ちゃんの分娩ができない地域もあり、医療の担い手不足が地域の暮らしに直接影響を及ぼしています。私はこの現状を知り、看護師になりたいという思いが、単なる憧れではなく「自分がこの地域の医療を支える一人になりたい」という決意へと変わりました。

だからこそ私は、これからも看護師になるための努力を続けていきます。母や、あの時励ましてくれた若い看護師さんのように、誰かの不安に寄り添い、支えられる存在になりたいと思っています。

求められる看護師の在り方は、時代や地域によって変わります。私が志すべき方向はど

こなのか、今実際に現場で働く両親の話を聞きながら見つけていけると考えています。医療の仕事を身近に感じられる恵まれた環境にいるからこそ、この夢を大切にし、必ず叶えたいです。

私のように看護師に憧れる子どもたちがこれからもっと増えてほしいと思います。そして、みなさんも自分の将来の夢ややりたいことに向かって、一歩ずつ進んでいってほしいです。

―・

発表終了後、桐山一人審査委員長（石川県市町教育委員会連合会副会長）から、審査結果が発表され、正木明大会委員長から最優秀賞、優秀賞、奨励賞の賞状と副賞が授与されました。引き続き、堀順一郎審査委員（石川県教育委員会事務局学校指導課課長補佐）から講評をいただき、最後に山若真由美大会副委員長（健民運動推進本部事務局長）の挨拶で閉会しました。







―・

★審査委員講評　石川県教育委員会学校指導課 課長補佐 堀 順一郎

本日、少年の主張石川県大会で発表してくれた皆さん、本当にありがとうございました。１６名の発表を聴かせていただき、強く感じたことがあります。それは、同じ中学生であっても、一人一人が異なる経験をし、異なる視点で物事を見つめているということです。

家族のこと、友人のこと、地域のこと、社会のこと。それぞれが身近な出来事に目を向けながら、自分なりに問いを立て、その問いに向き合い続けたからこそ、今日のような素晴らしい発表につながったのだと思います。どの発表にも、自分自身の経験を大切にしながら考えを深めてきた過程が感じられ、大変感銘を受けました。

ある曲の歌詞に「答えがある問いばかりを教わってきたよ　だけど明日からは僕だけの正解をいざ　探しにゆくんだ」というフレーズがあります。私たちは日々の生活の中で、正解のある問題に出会うこともありますが、社会には簡単に答えが見つからない課題も数多くあります。そのような課題に向き合うために大切なのは、すぐに答えを求めることではなく、「なぜだろう」「どうすればよいだろう」と問い続け、自分の最適解を探っていくことではないでしょうか。

本日発表された皆さんは、それぞれの問いをもち、様々な角度から考え、自分なりの答えや提案を見いだそうとしていました。その姿勢こそが、これからの時代を生きていく上

大切な力であると感じています。

今日の発表を通して得た学びや気付きを、ぜひこれからの学校生活や日常生活の中でも大切にしてください。そして、自分とは異なる考え方に出会ったときには、その違いを受け止めながら、さらに考えを深めていってほしいと思います。

皆さん一人一人の中にある問いや思いが、これからの成長の原動力となることを期待しています。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた関係者の皆様、ご指導いただいた先生方、そして温かく支えてくださった保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

発表者の皆さんの今後ますますの成長と活躍を願い、講評といたします。

［審査委員］ 桐山　一人（石川県市町教育委員会連合会　副会長）
笠松　幹生（石川県小中学校長会　理事）
中川　里香（石川県ＰＴＡ連合会　副会長）
中黒　公彦（石川県青少年育成推進指導員連絡会　会長）
藤田　宗広（石川県子ども会連合会　事務局長）
堀　順一郎（石川県教育委員会事務局学校指導課　課長補佐）

★県大会に出場された皆さん

賞	中学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	七尾市立中島中学校	3	木下　優歩	憧れから決意へ
優秀賞	加賀市立山代中学校	3	五所村　メイ	本当の美しさを求めて
	金沢市立紫錦台中学校	3	山本　優里	変わる常識への向き合い方
奨励賞	かほく市立高松中学校	3	宇野　紗梨	選んだ道を、正解に
	金沢市立森本中学校	3	浅野　糸彦	「普通」という見えない壁
	能美市立寺井中学校	3	上田　心彩	旅行からの学び
	かほく市立高松中学校	3	川守　美桜	信じられるから走るのだ
	金沢市立鳴和中学校	3	竹森　仁美	挨拶がつなぐ心
	七尾市立七尾東部中学校	3	徳田　夢羽	ほしいのは「記録」じゃなくて
	白山市立鶴来中学校	3	ビヤニ　ビドゥシ	一人の人間として
	金沢市立高岡中学校	3	花田　彩歩	「欲」の向こうに見えた温かい世界
	七尾市立七尾東部中学校	3	得能　唯花	届け、私の声
	小松市立芦城中学校	3	松本　陽咲	明るくない獅子舞の未来
	白山市立北辰中学校	3	山田　正隆	感謝を伝えることの意義
	中能登町立中能登中学校	3	萩　文哉	「古い考え」は悪くない
	小松市立丸内中学校	3	山崎　夕陽	言葉を紡いだ、その先に

優秀賞、奨励賞の並び順は発表順

◇第５３回太陽と緑に親しむ健民祭

○健民祭総合開会式

９月２３日（水・祝）９時から西部緑地公園陸上競技場を会場に山野之義本部長出席のもと、５８０名が参加して総合開会式を開催しました。

開会式では、関戸正彦健民祭実行委員長の開会宣言、山野之義本部長の挨拶、オーロラビジョンによる各団体の紹介、県ペタンク・ブール協会代表の長瀬祐二さんによる参加者代表挨拶、参加者全員による「石川県民の歌」斉唱を行いました。



関戸委員長開会宣言



山野本部長挨拶



参加者の皆さん



参加者代表挨拶



「石川県民の歌」斉唱

○健民ゲートボール大会（主管　石川県ゲートボール協会）

総合開会式後、１０時００分から陸上競技場の特設コートで競技が行われました。

競技結果

１コート	優勝	中の江（能美市）	準優勝	中能登（中能登町）
２コート	優勝	志賀（志賀町）	準優勝	輪島絆会（輪島市）
３コート	優勝	七尾（七尾市）	準優勝	かほく（かほく市）









○健民グラウンド・ゴルフ大会（主管　石川県グラウンド・ゴルフ協会）

　総合開会式後、１０時００分から陸上競技場補助競技場で、３８４名が参加され、開会式、山野部長（知事）の始球式が行われ競技開始となりました。





健民グラウンド・ゴルフ大会　競技結果

＜男性の部：赤旗グループ＞

優勝　小村　邦夫　（加賀市）
２位　元町　政義　（珠洲市）
３位　川畑　武光　（金沢市）
４位　沼津　孝雄　（志賀町）
５位　鈴木　武司　（金沢市）
６位　中村　忠嗣　（金沢市）

＜女性の部：赤旗グループ＞

優勝　島田　妙子　（宝達志水町）
２位　袋井　正子　（中能登町）
３位　本多　外紀子（金沢市）
４位　小林　春美　（穴水町）
５位　平野　みつ子（中能登町）
６位　吉川　志津代（小松市）

＜男性の部：青旗グループ＞

優勝　笠間　重好（中能登町）
２位　大矢　栄一　（志賀町）
３位　村田　一夫　（白山市）
４位　山崎　敏春　（志賀町）
５位　西村　幸太郎（加賀市）
６位　野中　巧　（金沢市）

＜女性の部：青旗グループ＞

優勝　綿木　早苗　（金沢市）
２位　木下　陽子　（志賀町）
３位　大矢　節子　（志賀町）
４位　呉比　美奈子（加賀市）
５位　林　満里子　（金沢市）
６位　中村　律子　（宝達志水町）

○健民ペタンク大会（主管　石川県ペタンク・ブール協会）

総合開会式後、北部公園イベント広場において３４チーム１０８名のみなさんが参加されました。

優勝　野々市－４　　２位　野々市市ー５　　３位　かほく市－３、津幡町－２









○石川県スポーツ少年団サッカー交流大会（主管　石川県スポーツ少年団）

８月２９日（土）、３０（日）（会場：スカイパークこまつ翼）、９月５日（土）（会場：内灘町サッカー競技場）で１４チームが参加して開催されました。

優勝：蕪城SSS

準優勝：符津SSS

第3位：第一翼SS

○リズムダンス講習会（主管　石川県リズムダンス協会）

９月１９日(土)、金沢勤労者プラザを会場に、県内加賀から能登までの会員や一般の方１７５名を迎えて盛大に開催しました。

「石川県民の歌」でストレッチ体操を行い、講習タイムでは、「手のひらを太陽に」「３６５歩のマーチ」「きよしのズンドコ節」などの音楽に合わせて軽快に踊り、リズムダンスを楽しみました。

○わんぱく広場 ～みんなあつまれ　あそびのひろば～
（主管　（一財）石川県レクリエーション協会）

９月２０日（日）いしかわ子ども交流センターにて８０名の参加者がさまざまなプログラムを体験し、好評のうちに終了しました。




スカットボール




ディスゲッター




マンカラ





モルック







カローリング

○健民マレットゴルフ大会　（主管　石川県マレットゴルフ協会）

９月２７日（日）専光寺ふれあいの森ふれあいゴルフ広場で開催されました。









◇ 10月・11月・12月の健民運動カレンダー

R8.10.現在

１０／２（金）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：粟崎ほほえみスポレクサークル 会場：金沢市粟崎公民館　　主催：石川県健民運動推進本部
１０／９（金）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：動っ子学童クラブ 会場：加賀市立動橋小学校　　主催：石川県健民運動推進本部
１０／１５（木）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：スポーツクラブ エル 会場：白山市千代野体育館　　主催：石川県健民運動推進本部
１０／２１（水）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：萩野台公民館　放課後こども教室 会場：萩野台公民館ホール　　主催：石川県健民運動推進本部
１１／６（金）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：扇台健康クラブ 会場：額新町集会所　　主催：石川県健民運動推進本部
１１／１０（火）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：金沢市大浦公民館 会場：金沢市大浦公民館　　主催：石川県健民運動推進本部
１１／１０（火）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：サンレディース 会場：松任コミュニティセンター　　主催：石川県健民運動推進本部
１１／１５（日）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：熊野地区保健推進委員 会場：熊野交流センター　主催：石川県健民運動推進本部
１１／２０（金）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：鹿島健康クラブ 会場：鹿島体育センター　主催：石川県健民運動推進本部
１１／２４（火）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：中能登町食生活改善推進協議会 会場：パルおみや　主催：石川県健民運動推進本部
１１／２６（木）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：野々市本町百働会 会場：額新町集会場　　主催：石川県健民運動推進本部
１２／１０（木）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：津幡町条南公民館 会場：津幡町条南公民館　主催：石川県健民運動推進本部
１２／１０（木）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：根上はまなす健康クラブ 会場：根上総合文化会館小ホール　　主催：石川県健民運動推進本部

１２／１８（金）	令和８年度健康わくわく出前講座 団体名：手話サークル　手の会 会場：近江町交流プラザ　主催：石川県健民運動推進本部

『あいむ』だより

収集物（6･7･8 月分）＜使用済み切手など＞

一般社団法人 石川県農業開発公社、石川県(厚生政策課、長寿社会課、障害保健福祉課、こころの健康センター、水産課)

合計６件　　ご協力ありがとうございました！

ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、切手収集家等に換金してもらい、海外への医療従事者派遣や視覚障害をもつ学生の育英事業などに役立てていただいております。ぜひお寄せください。

メールマガジン「あいむ通信」を読んでみませんか？

あいむでは、定期的にメールマガジン『あいむ通信』を配信しています。内容は、イベントやボランティアの募集情報、助成金、顕彰の情報など、皆さんの活動に役立つ情報です！　配信を希望される方は、団体名または氏名、『あいむ通信』配信希望の旨を記載のうえ、magazine@ishikawa-npo.jp までメールを送信して下さい！

これまでに配信したメールマガジンも見ることができます！
https://www.ishikawa-npo.jp/oshirase/magazine.html

あいむの「会議室」をご利用ください！

◆利用可能人数（20 名程度）

ご利用は無料です

ご利用の際は『会議室利用申込書』を提出ください。

予約は利用日の3ヵ月前から受け付け

「情報提供コーナー」をご利用ください！

各団体のポスター等を掲示したり、チラシやパンフレットを置くことができ、センターに集まる団体や県民のみなさんへの情報発信ができます。

自分たちの活動内容を知ってほしい、見てほしい団体がありましたら、気軽にお申し出下さい。

石川県ＮＰＯ活動支援センター（あいむ）

〒920-0961　金沢市香林坊 2 丁目 4 番 30 号　香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558　FAX:076-223-9559

https://www.ishikawa-npo.jp ，E-mail:npo@ishikawa-npo.jp

会議･打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）

･お問合せ、ご予約はお電話等にてお気軽にどうぞ。

･火･水･土･日 9 時～17 時、木･金 13 時～21 時、月曜日･祝日･年末年始は休館

･香林坊地下駐車場をご利用の場合は駐車料金の一部を助成しています。



毎月第３日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～

毎月７日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580　金沢市鞍月１丁目１番地　　TEL　076-225-1366
石川県女性活躍・県民協働課内　健民運動推進本部　　FAX　076-225-1374

ホームページ　健民運動　検索

QR コード

E-mail　kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp